

CallManager に登録されている CTS/TX エンドポイントと VCS に登録されている TC エンドポイント間のプレゼンテーションの共有に関する問題

目次

[概要](#)

[問題](#)

[解決策](#)

概要

このドキュメントでは、Video Communication Server (VCS) に登録されている TelePresence Codec (TC) エンドポイントと、Cisco Unified Communications Manager (CUCM) に登録されている Cisco TelePresence System (CTS) /TX エンドポイントの間でプレゼンテーションの共有が失敗する一般的な理由の 1 つについて説明します。

問題

CUCM に登録された CTS/TX のデバイスと VCS に登録された TC エンドポイントが通話しているときに、その TC エンドポイントまたは CTS/TX エンドポイントからプレゼンテーションを共有した場合に、外部液晶ディスプレイ (LCD) にも 2 台目のディスプレイの別のストリームとしても表示されません。代わりに、そのプレゼンテーションは、どちらの側でもピクチャインピクチャとして表示されます。

解決策

この問題は、CTS/TX システムが TCP/Binary Floor Control Protocol (BFCP) によるプレゼンテーション共有をサポートしていないことが原因です。CTS/TX システムは、UDP/BFCP (CTS リビジョン 1.8.X 以降) によるプレゼンテーション共有のみをサポートします。

Session Initiation Protocol (SIP) のログを見ると、VCS が CTS/TX エンドポイントでサポートされていない TCP/BFCP を送信していることがわかります。

```
m=application 0 TCP/BFCP *a=floorctrl:c-sa=confid:931406876a=floorid:47556  
mstrm:12a=userid:18469a=setup:passivea=connection:new
```

問題を解決するには、次の設定を実行してください。

1. CUCM で、[Device] > [Device Setting] > [SIP Profile] を選択し、SIP プロファイルを設定して [Allow Presentation Sharing using BFCP] を指定します。
2. この SIP プロファイルを VCS に向かう SIP トランクに割り当てます。[Device] > [Trunks] から、VCS に向かう SIP トランクを選択し、作成した SIP プロファイルを割り当てます。
3. CTS/TX エンドポイントでも BFCP プレゼンテーション共有を有効にします。[Device] > [Phone] を選択します。CTS/TX のエンドポイントを選択し、[Allow Presentation Sharing using BFCP] チェックボックスをオンにします。
4. VCS の [Configuration] > [Zones] > [Zones] から、CallManager へのゾーンを選択します。カスタム ゾーン プロファイルを作成し、[SIPUDP/BFCP filter mode] を [Off] にします。